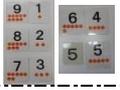


酒田特別支援学校知的小学部 算数科2段階

数と計算	<p>ものともとを対応させることによって、ものの個数を比べ、同等・多少が分かること。</p>		<p>・3以上の数を扱う。 ・お皿に1つずつお皿やスプーンを配る。</p>				
	<p>ものの集まりと対応して、数詞が分かること。</p>						
	<p>ものの集まりや数詞と対応して数字が分かること。</p>			<p>ケースの中に、数字の数のフェルトボールを入れる。</p>	<p>ケースの中に、数字の数の棒を入れる。</p>		
	<p>個数を正しく数えたり書き表したりすること。</p>						
	<p>二つの数を比べて数の大小が分かること。</p>			<p>2枚の数字カードを比較して、どちらが多いか、少ないかを答える。</p>	<p>提示された皿の中の餃子の数を比較して、どちらが多いか少ないかまたは、同じかを答える。</p>		
	<p>数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いること。</p>						
	<p>0の意味について分かること。</p>						
	<p>一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりして表すこと。</p>			<p>5までの数を2つの数に分ける。</p>	<p>ブロックを操作して、分解された一方の数を数字カードから選ぶ。</p>		
	<p>具体的な事物を加えたり、減らしたりしながら、集合数を一つの数と他の数と関係付けてみること。</p>						
	<p>10の補数が分かること。</p>			<p>カードを2枚提示し、「合わせていくつ」と質問する。</p>			

図形	色や形、大きさに着目して分類すること。					
		手渡しされたコインを、同じ色の入れ口からタッパーに入れる。(青緑赤黄)	タッパーの中央の5色の丸を見て、その丸の前後の穴にスプーンを差し込む。	8種類から同じ色の蓋とペットボトルを選んで閉める。(青緑赤黄水ピンク黒黄緑)	12種類の中から同じ色のカードと洗濯ばさみを選んで挟む。(青緑赤黄白水ピンク黒黄緑オレンジ紫茶)	印の上に、大きさが同じ花のカードを貼る。
						
		印の上に、大きさと色が同じ花のカードを貼る。	印の上に、大きさと色が同じ丸磁石を貼る。	12個の積み木を色(青緑赤黄)や形(○△□)で分ける。	机上の6匹の魚を釣り上げ、同じ形と大きさの枠に置く。	枠と同じ色(赤、青、黄)で、同じ形(○△□)のパズルを選んで、枠にはめる。
測定	長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさが分かること。					
	二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べること。					
	長い短い、重い軽い、高い低い及び広い狭いなどの用語が分かること。					
	身近なものを目的、用途、機能に着目して分類すること。					
	ものもとのとを対応させることによって、もの					

図形

測定

データの活用	の同等や多少が分かること。					
	身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成すること。					
	簡単な表で使用する○×の記号の意味が分かること。					

最終更新日：令和5年1月30日